

## MITO COMMERCIAL HIGH SCHOOL



## 水商PTA奨学会

発行所  
茨城県立水戸商業高等学校  
PTA奨学会  
〒310-0036 茨城県水戸市新莊3-7-2  
TEL 029-224-4402 (4403)  
FAX 029-225-4376  
E-mail: ac-koho@mito-ch.ed.jp  
発行人  
会長 八島 進也  
編集 渉外部広報係

多様性が求められる  
時代を生きる水商生

PTA奨学会会長 八島 進也

日頃より水戸商業高等学校PTA奨学会の会員の皆様には本会の活動にご支援、ご協力そしてご理解を頂き誠にありがとうございます。昨年に引き続き今年度、PTA奨学会会長を務めさせていただくことになりました八島です。

私が水戸商業高等学校PTA奨学会の本部役員を務めるのは長女二女の時を含め2回目となります。会長職を務めるのは3年目となりました。水戸地区、茨城県、関東地区そして全国大会とPTAの各種大会に参加させていただき、PTAを取り巻く環境も大きく変化し、さまざまな問題を抱えていることを知ることができました。

そもそも、PTA活動とは何か、水戸商業高等学校PTA奨学会は何をやっているのかについて少しお伝えできればと思います。本校PTA奨学会の目的は、家庭と学校と社会における生徒の福祉を増進し、父母と教職員とが密接に協力し生徒の訓育補助にあたり、学校の教育環境を整備し、その他必要な助成を行うことです。昨年からはなりましたが、水商祭にPTAも模擬店を出店し、生徒たちと接する機会を得ています。私が新型コロナウイルスが蔓延する前に本

に、家庭と学校が協力し危機管理を行っていく必要があります。スマホを介した犯罪から生徒を守るためには、保護者(P)と学校(T)が一丸となって取り組む必要がある課題の一つとなっています。保護者の皆様におかれましては、この機会にお子さんと会話をする機会を作り、スマホ

「変化の時代を生き抜く力」  
「自主自立の精神を育むために」

の話題にとどまることなく、ご自身のお子さんが通われている学校に興味を持ち主体的に関わってもらいたいと考えています。

新しい生活様式に対応しつつ古き良き伝統を守り続ける水商生を支えているのは先生方、そして家庭でお子様方を見守っている保護者の皆様

PTA奨学会の皆様には、平素より本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。昨今、私たちを取り巻く社会は大きな転換期を迎えています。少子高齢化、グローバル化、急速な技術革新、そして、世界情勢の不安定化や自然災害の頻発。AIやIoTといった新たなテクノロジーの進展は、私たちの働き方や暮らしの在り方そのものを大きく変えています。さらに、コロナ禍で経験した非対面・非接触の社会や、デジタル化の加速も相まって、私たちは、「正解のない時代、或いは、正解がいくつもある時代」を生きていると言っても過言ではありません。

も当事者意識を持ち、「自ら考え、自ら選び、自ら行動する力」、すなわち「自主自立」の精神です。これは、知識を覚えるだけではなく、「どう生きていくか」を主体的に見つめる力です。社会の変化に振り回されるのではなく、自分の足で立ち、自らの判断で未来を切り拓いて行けるような人間としての力を育むことが、今、学校教育に強く求められています。

本校では、日々の授業や探究活動、行事・部活動を通じて、生徒が主体的に学び、考え、発信する機会を積極的に設けています。生徒会活動や地域との連携事業等においても、自分の意志で関わりを持ち、他者と協働しながら課題解決に取り組む姿が見られるようになってきました。その中で、生徒たちは失敗や葛藤も経験します。しかし、その一つひとつが、

校長 岡野 敏昌

●次第  
一、開会のことば  
二、会長あいさつ

五月十七日(土)、本校体育館二階アリーナに於いて令和7年度PTA奨学会総会が開催されました。当日は、各クラスでの授業参観後、学級懇談会・部活動発表(ダンス・吹奏楽・総会・進路説明会)が行われました。



郡司 みどり(事務長)

菅谷 美織

和智 亜希子

生徒指導委員長

岡野 敏昌(学校長)

今井 貴子

黒澤 昌子

副会長

八島 進也

PTA奨学会役員

会長

五、閉会のことば  
以上の議題で慎重に審議が行われる中、原案通り可決され、新役員も次のように選出されました。

・令和7年度事業案審議

・令和7年度予算案審議

・令和6年度決算報告

・令和6年度事業報告

・監査報告

・役員改選

・令和7年度事業案審議

・令和6年度決算報告

・令和6年度事業報告



上記役員の皆様、1年間よろしくお願い致します。

3年続けて実施することができました。ご協力ありがとうございました。

監事

平野 幸恵

倉盛 真紀

相野谷 峰子

初日は第三分科会において、「AI時代におけるWell-beingなキャリアデザイン」青春期における感情・感動体験の重要性をテーマとした講演とパネルディスカッションが行われました。講師は、アンビジョン代表取締役であり、慶應義塾大学SDM研究

の力々をテーマに、津市産業・スポーツセンターおよび日硝ハイウエアアリーナを主会場として開催されました。本校からは、八島PTA奨学会会長、岡野校長、櫻井の三名が参加しました。

第七十四回全国高等学校PTA連合会大会三重大会が、八月三十一日(木)・二十二日(金)の二日間にわたり、「出会いはいまの常若(とこわか)のくに」集い、想い、継なぐ」三つの重なる明日への力々をテーマに、津市産業・スポーツセンターおよび日硝ハイウエアアリーナを主会場として開催されました。本校からは、八島PTA奨学会会長、岡野校長、櫻井の三名が参加しました。



第七十四回全国高等学校PTA連合会  
大会三重大会に参加して  
PTA奨学会書記 渉外部長 櫻井 隆之

二日目は、「尊厳は明日の力」壁を開ける手中の鍵」という演題で記念講演が行われました。講師は、井村屋グループ株式会社取締役会長、井村屋株式会社代表取締役会長の中島伸子氏です。中島氏は大学時代、トンネル火災事故に巻き込まれて声をほとんど失い、教師の道を断念されました。その後、アルバイトとして井村屋に入社し、当時まだ女性が社会で働くことが難しかった時代に、数々の逆境を乗り越えて女性経営者として活躍されるようになった。

所感動研究グループ長の國友尚氏です。AIが進展する現代において、子どもたちの幸せな生き方や成長を支えるために、大人ができることについて考察する機会となりました。



昨年は、茨城県で水戸のアドストリアを中心に開催されました。八島会長をはじめ、本部役員3名、校長、そして私が運営に携わりました。今回改めて参加し、盛大で素晴らしい大会であると実感しました。

りました。「子どもは世界の宝であり、親は世界の未来を担う子どもを預かっている。親は愛惜(あいせき)を惜しまず育てる責任がある」という信念のもと、働きながら三人のお子さんを育てられました。広い視野と深い見識をお持ちの中島氏は、講演の中で「すべての壁は扉である。そしてその鍵は、いつもあなたの手にある(エマーソン)」や、「一人ひとりが自分の存在に尊厳を持ち、輝く人生をめざしたい」などの言葉を紹介されました。どの言葉も力強く、心に響く素晴らしい講演でした。

## 今年度前半を振り返って

3学年主任 矢萩 裕司

早いもので3年生、最上級生としての学校生活も半分を過ぎました。年度始めに、それぞれの希望進路を実現すること、上級資格を取得すること、高校生活の集大成を図ること、の3つを目標に掲げてスタートを切りました。

生徒たちは、これまで以上に真剣な眼差しで学習に取り組み、前期中間考査では数多くの生徒が好成績を収めました。進路活動を目前にした今年度前半の検定試験においても底力を見せ、合格を勝ち取りました。部活動では、最上級生として中心的な役割を果たし、各種公式戦で奮闘しました。珠算部、簿記部、空手道部、全商英語スピーチコンテストの全国大会出場やボウリング競技での国民スポーツ大会出場、スタンドの大声援を受けた硬式野球部が一昨年度夏の甲子園ベスト4土浦日大高を打ち破るなどの目覚ましい活躍もありました。

現在、進路活動の真只中です。今後、一人ひとりが進路実現を果たした上で、クラスマッチや水商祭など大きな学校行事や残された日々の学校生活を通じ、後輩の模範としての姿を示してくれると信じています。

保護者の皆様には、日々変わらぬ温かいご支援をいただきまして誠にありがとうございます。残り半年ほどになりましたが、今後とも変わらずご支援、ご協力を頂きますようお願い申し上げます。



## 第2学年遠足 [4月15日(火)実施]

2年6組 吉成 歩夢

新学年が始まり、あつという間に数週間が経ちました。新クラスにも慣れ、新しい友人の顔と名前を覚えてきたところ、私たちは遠足という機会に恵まれました。私たちは茨城県立中央青年の家に向かい、ウォークラリーとカレー作りを行いました。ウォークラリーではコマ図と呼ばれる地図を見て、道に迷いながらもなんとかゴールに辿り着きました。所要時間2時間半という距離を歩きましたが、友人と共に歩いた道は長くも短い旅路で、豊かな自然を楽しむことができました。

ウォークラリーの後にカレー作りをしました。普段はしない野外での調理に、友人と協力して取り組みました。楽しくないはずがありません。食器の数が足りなかったり、具が大きすぎたり、問題はあったものの良い思い出です。できあがったカレーは疲れ切った身体に喜びを与えてくれました。あの味はきつと最初で最後の味だと思います。わたしはあの遠足で友人との関係をより深めることができました。

これからの学校生活は、長いようで短いと思います。これからも限られた時間の中で新たな経験を通して鮮やかな思い出を作っていきたいです。



## 浅草遠足での思い出 [6月24日(火)実施]

1年7組 吉成 愛音

高校生になってから初めての行事で、同じ班になった友達のことよく知らず、不安な気持ちで朝、水戸駅に集合しました。バスに乗るとき、担任の先生に指導を頂き、眠気が覚め、これからこのクラスの代表として、しっかりと指示を出し頑張ろうと思いました。7組だけ帰りの集合場所が違っていましたが、みんなで協力して1番に出発することができました。私の班は浅草のシンボルの雷門を見たり、仲見世通りでお土産を買ったり、おいしい食べ物をたくさん食べることもできました。写真もたくさん撮って、良い思い出を残すことができました。雷門は多くの外国人観光客が訪れていました。帰りのバス待合所では中国の方々と一緒にバスを待ちました。日本文化が国境を越えて親しまれていることを実感しました。この遠足を通じてクラス全体の仲が深まったと感じました。

後期  
主な行事予定

10月

- ・薬物乱用防止講話
- ・クラスマッチ
- ・避難訓練

11月

- ・後期中間考査
- ・生徒会役員選挙
- ・修学旅行(2年生)

12月

- ・水商祭
- ・冬季休業

1月

- ・検定対策特別時間割週間
- ・ブリティッシュヒルズ語学研修(国際ビジネス科1年生)
- ・学年末考査(3年生)
- ・PTA実行委員会

2月

- ・学年末考査(1・2年生)

3月

- ・卒業式予行・同窓会入会式
- ・卒業式(5日予定)
- ・学年末休業

(9月末現在)



## ★渋沢栄一が本校で講演していた★

渋沢栄一が水戸を訪れたのは、大正5年5月27日から29日にかけて、水戸で開催されました関東東北北海道感化委員長協議会に中央慈善協会会長として講演をするためでした。水戸に滞在したのは、5月28・29日の2日間でした。

栄一が77歳の時で、この頃の栄一は既に実業界の第一線からは身を引いて、講演活動などに力を注いでいました。弘道館で講演をした後には、彰考館というところで大日本史という歴史書の閲覧をしたり、偕楽園を訪れたりしています。29日には、県立商業学校（現水戸商業高校）で商業を学ぶ若者たちを前に、栄一が最も大切にしていた「経済と徳徳の一致」について、講演しました。感化事業というのは、栄一は経済の発展に尽力したけれども、経済が発展すればするほど、どうしても貧富の差が生じます。栄一は豊かさの影で生じてしまった弱い立場の人々のことを決して忘れなかったとのことでした。

（弘道館事務所主任研究員 小坪のり子氏の講演より、写真はその頃の本校）



## ★いばらきP-TECH★

本校情報ビジネス科では、2024年度よりいばらきP-TECHに参加しています。

いばらきP-TECHとは、茨城県、県経営者協会、日本IBM株式会社が連携し、県立高校と県立IT短大の5年間でIT人材を育成することを目指すプログラムのことです。地域において活躍できるIT人材を育成し、地元企業への就労機会を増やし、茨城県のDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進を支援することを目的としています。

本校での具体的な内容として、県指導主事の講演から始まる「スタートアップ」、IT企業で働く卒業生の講演会の「キャリアセッション」、探究活動の支援である「メンタリング」、探究発表会の「コンテスト」、その他インターンシップや企業の技術者との交流会など様々な取り組みを行っています。

このプログラムを通して、情報ビジネス科の特色を最大限伸ばし、主体的に行動し即戦力で活躍のできるIT人材を本校から輩出できるようこれからも取り組んでいきます。



## 全国・関東大会出場



関東陸上競技選手権大会出場  
女子400mH  
平野 心音

### 陸上競技部

全国商業高校英語スピーチコンテスト出場  
スピーチ部門  
小林 咲喜

### 英語科

全国高等学校簿記競技大会出場  
団体  
秋山・阿部・菊池・古澤

### 簿記部

全国高等学校ビジネス計算競技会出場  
電卓団体総合  
軍司・久保・益子  
電卓読上競技  
佳良賞 久保日果莉  
珠算団体競技  
中島 築井・中橋  
応用計算競技  
佳良賞 中島 翼

### 珠算部

全日本新人選手権大会  
少年男子の部 準優勝  
森江 航大

### ボウリング

関東高等学校空手道大会出場  
団体  
5位  
男子組手  
女子組手

全国高等学校空手道大会出場  
団体  
女子組手

### 空手道部

